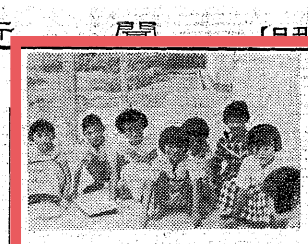
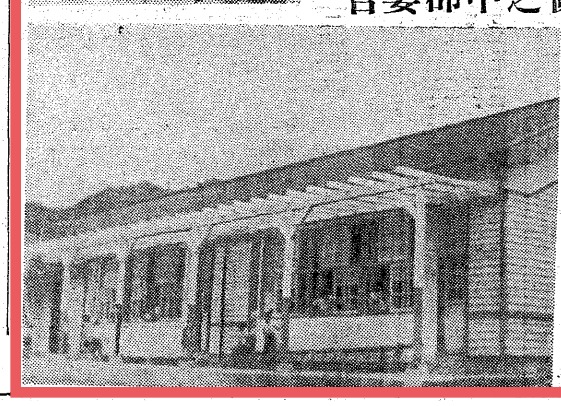
（二）（夕刊）　新聞定価一カ月前金90円【一部2頁3円】（第三種郵便物認可）　上毛新聞　【日刊】　昭和30年8月28日　（日曜日）　第2051號

眞心が生んだ新校舎

吾妻郡中之條町 伊参小 岩本分校





村長さんの心動かす

学童 新聞配達一万円據出

▽……奥山のよい子たちが朝夕の新聞配達して得たお金で私たちの校舎を建てて下さいと村長さんや議員さ……△

▽……んに頼えたのが始まりで立派な校舎が出来、部落の子供たちはもち論のこと大人たちも喜んでいる。……△

そのよい子達というのは、吾妻郡中之條町伊参小学校岩本分校の児童八十五名で、ここの分校は明治十九年の創設、当時村役場と学校（本校）の両方に使っていた。建築年代が古いため柱などは腐って危くなって来たので子供たちは学校を建ててもらう資金に得ようと一致、工、の使用に出来上ったもので教室は特別教室を入れて五教室、給食施設もバリツとしておりこの分校は二年までの低学年生が登校している。一番遠いところは六キロ部落で一番朝夕を歩いて遠い帰りは部落へ配る新聞を区別してそれぞれ持ち帰る。

殖産中近く上棟の運び

昨秋校舎の半分を焼失した伊勢崎市立殖産中学校は子算千百余万円で校舎二棟、鉄筋二階建十四教室の新築に着手したが近く上棟式を行う運びとなった。

=新しい校舎と新聞を区分けする子供たち=

台風の当り年？

中央氣象台長期予報

残暑短く 秋が早い

二百十日もあと三百、いよいよ本格的な台風シーズンに入るが、中央気象台は二十七日向う一カ月の長期予報を発表した。これによると「ことしは暑さが短く、秋の訪れが早い」「台風の発生は平年なみか、やや多く、上陸するものもある見込み」「関東地方にも一つ二つ接近するおそれがある」という。

引続き大雨注意報

昨夜来県下に降った雨量は前橋地方で四十四ミリ、吾妻地方で七十四ミリ、きょう二十八日もぐずついた天気で断続的に強雨が襲うという予報がでており、前橋測候所ではなお警戒を怠らないよう注意を促している。

二十八日の予想雨量は三十ミリ前後で、きのう二日続き大雨注意報が出されている。これは東支那海上を北東に進んでいる熱帯性低気圧（午前二時現在九百九十八ミリバール）の影響、今後発達するおそれはない。

沼田の赤痢百名を突破

六月中旬から発生した沼田市福田地区の赤痢は二十八日あ三三名の新発生をみ、合計百五名（保菌者をふくむ）に達した。

豪雨で一二戸倒壊

小泉

二十八日午前五時ごろ邑楽郡小泉町、小泉風呂付地幸作さん宅と同田村清作さんの住んでいた木造平屋瓦葺き三十七坪、老朽二軒長屋が昨日から降の続いた豪雨で倒壊した。

無気味な音をたてているので両家族とも避難し、幸いに被害はなかった。損害は小泉署で調査中。

児童新聞社週間記念 写真コンクール

三等 おさむちゃん
浜泰一 前橋市曲輪町一〇二
ローライコード3コニパンS
F5.6 五十分の一 五月

極楽演藝会

【東京後？】20回記念公演組、牧野周一の漫談と笹島一歩、三面遠藤の万才「度抜け放題」に桂文楽の落語「かんしゃく」家へ帰ると一々細かいところに文句をつけ怒鳴り散らしている旦那様。すっかり面えかれた奥さんが暇を貰って実家に帰る父親に懇々と諭されて反省して来たが、今度は全部きちんとしているので文句のいいようがない。最後に「おいッ」と怒鳴るので何事かと駆けつければ「これでは俺の怒りどころがないじゃないか」

今晩のラジオ番組

NHK第1 590KC

6.00 第二回全国RFD稲作報告
6.30 コステラネッツ管弦楽団
7.30 今週の明星 武満徹子
宮城まり子 黒木憲子
8.00 選抜「杜母盤舗」 淀川・幸江○落語「鹿用心」金語楼
8.30 なんでも入門 早稲田行家の巻 森繁久彌 草笛光子
9.15 私は誰でしょう 新藤アナ
10.15 物語「富士に立つ影」伯典小里雄夫の巻 徳川夢声

NHK第2 690KC

6.00 モーツアルト曲夜鶯曲40番
6.30 松竹映画「強い弦」
7.00 ジャズはいかがエ利チエミ
7.30 青年学級の友へ 生西証録四路「逗流」本田省良
8.05 音楽の窓 曽色の話
8.30 料理教室 平田宗三 他
9.00 邦楽歌謡 玉川良作・寺田太郎）民謡子 加藤頼子
10.00 ①スポーツ便り②盛上中学生日本一を語る

文化放送 1130KC

6.00 三つのスリル 南部陽一郎
6.35 よい子の新聞 松本千代子
7.10 歌謡倉 中島・美空 三浦
7.30 三つの歌 司会 田中敏夫
8.00 クイズ 三つの関所 ケス、桑原浩 藤高
8.30 連続劇 走れよ小馬
9.00 歌謡ゲーム 東千代之介
9.30 選抜名演奏 七曲・高橋落語「お見たて」小柳枝
10.00 大学受験対策講座

ニッポン放送 1310KC

6.00 漫芸ゴー・ストップ
6.30 劇風流馬鹿丸 伏見蔵太郎
7.00 ラジオタ刊（写の新聞）
7.30 四つの花物語（終回）月見草の花物語 上月左知子他
8.00 落語 柳家、三遊亭可楽
8.30 素人ラジオ演奏会
9.00 何処へでも 原子力 武谷三男 村地孝一
9.30 演劇 牡丹盛衰記① 浦太郎
10.00 マンボ特集 歌江利チエミ

ラジオ東京 950KC

6.15 民謡お国自慢 伊勢音頭他
6.30 歌唱村 曽根・三浦 小唄
7.20 漫談「夫婦喧嘩」牧野周一 万才「蔵抜け放送」一歩・道雄○落語「かんしゃく」桂文楽
8.00 ドラマ 浜花女 淡路千景
8.30 花咲はさこにいる（終）佐田啓二 佐野周二 他
9.10 浪曲 神楽太郎記 若荷
9.40 お笑い街藪「鹿物は高い方が良いか低い方が良いか」
10.15 歌のカクテル・パーティ

朝日 1010KC

7.00 お笑い街藪
7.30 ドラマ 花咲はどこにいる
8.00 劇「恋ひとり」乙羽信子他

中日 1270KC

7.30 素人ジャズのど自慢
8.30 落語「佐々木政談」金馬
9.00 歌 島倉 中島 美空 他

新日本 1210KC

8.00 クイズ 三つの関所
8.30 「走れよ小馬」作・林房雄
9.00 古今東西歌物語 筑紫まり

大会新が続出

水上競技選體予選

昨日水上選手権大会兼国体予選（27日伊勢崎市営プール）

▽五十首背泳①白川政義（伊高）34秒7②小山（前工）③新井（伊高）
▽百首背泳①白川政義（伊高）1分18秒0②小山（前工）③新井（伊高）
▽二百首バタフライ①古瀬治夫（桐工）3分9秒7②大会新②巣原英治（伊高）3分17秒5＝大会新③宏藤（高崎）

（男子）

（女子）
▽五十首自由形①平野晴子（伊女）39秒0②高川（桐ケ丘）③飯野（伊市女）
▽百首自由形＝独泳＝①中沢紀子（沼女）1分42秒5
▽五十首背泳①平野晴子（伊水協）42秒8③金井（伊市女）③細野（伊市女）
▽百首背泳①平野晴子（伊水協）1分44秒4＝大会新②金井（伊市女）
▽五十首平泳①平野晴子（伊女）48秒6②大会新②高川（桐ケ丘）③石見（伊女）
▽百首平泳①平野晴子（伊女）1分46秒8＝大会新②高川（桐ケ丘）③石見（伊女）
▽二百首平泳①平野晴子（伊女）3分49秒0＝大会新②高川（桐ケ丘）

セ・リーグ 27日

南 大阪○000 000 000 0 / 0 / 10 / 1 / 4 / 0 ⑩大阪・南福8勝6敗1分
近鉄000 000 001 0 / 1 / 10 / 0 / 4 / 1 ⑩駒沢・西鉄11勝4敗 ナイター
東 西 阪神000 000 100 1 / 2 / 1 / 0 / 1 / 0 ③後藤園・国鉄12勝11敗
巨人000 000 000 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 ③大石 ナイター
広島000 000 000 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0
国鉄000 000 000 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0
（巨）大田単・内藤
（国）金田・佐竹

パ・リーグ 27日

（南）円子、毛利＝松井、筒井
（近）武智（文）山下・岡本塁打 武智修号（近）大石 3号（近）
（東）久保田、米川＝土井垣、鈴木
（西）長坂、佐川、有吉、大津
（西）永利、日比野
（東）

國體軟式野球組合せ決る

国体軟式野球准硬式原予選は九月三、四日陸運倉敷高球場で行われ九二十七日主将会議の結果組合せ次の通り決った。

高崎短大（高崎）
大宝相互（前橋）
下仁田ロ（甘楽）
高崎鐵紙（高崎）
桐生新鋭（桐生）
関東短大（館林）
理研合成（高崎）

天気

28日 東の風 晴一曇

陸にわか雨。明日は南東の風のち晴れ。

上州

立二十六日 早朝太田市 大門町高氏 義一さん方の猫が胸セター種（メス、白黒、純血種）が突然行方不明となり大田署へ届出た。

なこの犬は最近アメリカからとりよせたばかりの優秀犬で飼主は懸命捜索中で探している。今月に入ってからでも佐太、秋田大、セパード（何れも血統つき）の優秀犬がとられている。

太田署では優秀犬ばかりを狙う常習犯がいると睨んでいるが市内の愛犬家は、相次ぐ盗犬に戦々恐々としている。

あの日あの人

8月29日

わが国最大の民間研究機関であった理化学研究所長の職にあると二十五年、多くの優秀な人材をつくり出した世界の学会に多大の貢献をした大河内正敏博士が七十三歳の誕生日で死去。

（昭和二十七年）

▽法政大学総長大内兵衛の誕生日労農派マルクス経済学者でわが国財政学の第一人者。著書『経済学』人民戦線事件で一回検挙後復帰した。千葉県出身。少壮教授として戦前から農業問題を研究している。（満一十一年）

▽全世界のどこも激しい競争の時代。

ひさしぶりに孫の顔をみようと思って、おばあさんがこの暑いのに汽車でやってきました。それをみるとこれはおばあさんいらっしゃいと中学二年生と小学校五年生の二人の孫がとびだしてきました。元気でいいね。夏休みももうすぐおしまいだからね。宿題ももう全部すんだ？と聞くと、「ばあさんが言いますんだもんだ」と言うと「おばあさんはねえ、きょう、慰霊の行事をやってくれるんだよ」

「ばあさんはね、今年は会社に行っているの」「おじさんはね、きょうは会社を休んで昆虫を取りに行ったんだ」「へえ、あの年で海軍。」「海軍？」「へえ、海軍ってなに？」「海軍ってね、海の軍隊のことだよ」と言うと「おばあさんは海軍に行っているんだ」と言うと「おばあさんは海の大学生のお兄さんに英語を習いに行っている」と「へえ、あの年で英語。」「へえ、英語ってなに？」「英語ってね、外国の言葉だよ」

「ばあさんは、会社に行っているの」「おじさんは、会社を休んで昆虫を取りに行ったんだ」「へえ、とりに行ったんだ」「へえ、とりに行ったんだ」と言うと「へえ、とりに行ったんだ」と言うと「へえ、とりに行ったんだ」

「ばあさんは、会社に行っているの」「おじさんは、会社を休んで昆虫を取りに行ったんだ」「へえ、とりに行ったんだ」

「ばあさんは、会社に行っているの」「おじさんは、会社を休んで昆虫を取り